

子供、若者に投資! 16年間の稲葉市政を検証

○改革は、市長、議員から
すぐに出来る
報酬切り下げ

市長 約1,800万円を1,000万円
議員 約900万円を600万円

横山まさひろプロフィール

昭和18年 中野区野方に生まれる
昭和44年 東京学芸大学卒業
塚田茂に師事し放送作家としてコント55号・ドリフターズ等のコント
昭和54年 小金井市議会議員に初当選。以来3期つとめる。
平成13年 東京都議会議員選挙に自民党公認で立候補、落敗。
現在 会社経営、保護司

1 市庁舎問題
大久保市長時代取得したジャノメ跡地(百二十億円)を荒れ放題で放置し、七・八年前にはこの土地を四十億円売却して駅前に百億近い庁舎を建設するとの提案が、撤回したかと思えば、今度は老朽化したリース庁舎を買取して使用した方がコストが低く抑えられると、二転三転、未だに方向性すら決められないのです。十六年間かけても市庁舎すら出来ない市長なんて聞いたことがありません。

2 ゴミ焼却場問題
退路を断つと云って二枚橋焼却場を解散し、小金井市内に国分寺市と共同処理場を建設する計画は府中市、調布市に何の根拠もなく唐突に発表されたが両市の猛烈な反対に会い、スタート時点で遅く頓挫。東京都では早い時期からこの事態を見越して日野市との共同処理場を計画していたようである。しかし稲葉市長には任せられないと感じた東京都は補佐役として副市長を送り込んできたのである。何と云う恥さらしな市長なんだろう。昨年の暮れに小金井市職員出身の上原副市長(私の大学の後輩)から「明日をもって退職いたします」との無念のメールが送られてきました。私はこれを見た瞬間、心から怒りを覚え涙が止まりませんでした。十数キロ先の処理場にゴミを運搬するという事は年間数億円のコスト高になり、五十年間使用する二百億近い税金の無駄使いになりかねません。

3 市民を欺いた二度の市長辞任
南口再開発はUR都市再生機構(国交省の天下り)に丸投げ、駅前にはほとんど利用価値のない欠陥文化会館なるものを市議会の反対を押し切って強引に建設する為に稲葉市長は突然辞職、再選される。その結果出来たのが今の南口です。ホテルは無いし、全く魅力を感じません。
三期目を終えた市長選挙で稲葉氏が全く無名の新人に敗れた時は私も信じられませんでした。その数ヶ月後、また稲葉氏が立候補した事も信じがたい出来事でした。市民の下した賢明な判断に対する背信行為であり、道義的に許される事では有りません。後押しをした衆議院議員の責任は重大です。

4 私が立候補した理由
この十六年間の混迷した市政の流れを皆様に知って頂き、今回の市長選挙の参考にしていただきたいと思います。一日も早く普通の市政に戻し、未来を担う若者達に「小金井に住みたい」と思われるように切に願っています。若い力はこれからの日本の宝です。

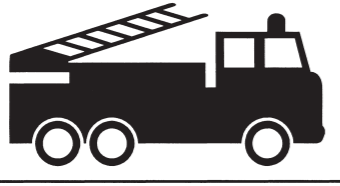


保守系無所属 72歳
よこやま まさひろ
横山昌弘

信頼の小金井

自民党は、稲葉市政を応援して来ました。

防災につよいまちづくり
8年目の現役消防団員だからできること



小金井市消防団第五分団現役団員です。団員歴8年、消火活動表彰3回。操法競技会出場経験2回。
火災が発生した際「消防団の仲間と共に」昼夜を問わず現場にかけつけ消火活動にあたってきました。
愛するまち小金井市のために、さらに防災に強いまちづくりを目指します。

私達も推薦します
稲葉孝彦[小金井市長]
土屋正忠[衆議院議員]
木村基成[東京都議会議員]
■自由民主党小金井市議団
中根三枝 つゆぐちてつじ
遠藤百合子 中山克己 湯沢綾子

吹春やすたか [経歴]
昭和36年12月12日生まれ。昭和55年3月熊本県立熊本西高等学校卒業。会社員。小金井市消防団第五分団所属。小金井市立本町小学校PTA会長。小中学校PTA連合会会長。小金井市健全育成推進協議会委員。都立小平高等学校PTA会長。同校硬式野球部父母会会長など歴任。

安全・安心のまちづくり
経験したことを第二に、現場主義!

子育てにやさしいまちづくり
シングルファーザーだからできること

ひとり親家庭の父親として、息子を5歳から、男手一つで育ててきました。PTA会長4回、PTA連合会会長1回等を経験しました。子育ての難しさ、子育ての大変さを実感してきました。真正面から取り組んできた14年の子育て経験をもとに、小金井市を子育てにやさしいまちにします。

高齢者と障がい者にやさしいまちづくり

高齢者と障がい者にやさしいまちづくりには、行政はもちろん、市民の皆様が、支えあい、協力しあい、見守りしあうことが大切です。市民の皆様が、お互いにお互いを尊重し、大切にしながら、ともに仕事をし、生活する者同士として、安心して安全な生活環境のなかで、住んでよかったと言っていただけ的小金井市を実現してまいります。



自民党公認
ふきはる
吹春やすたか
53歳

認可保育所と特養ホーム増設へ

- 福祉会館の建設と代替施設の確保へ全力
- 高すぎる国民健康保険税を引き下げます
- 公契約条例をつくり、働く人の労働環境を守ります
- 新庁舎はジャノメ工場跡地にリース庁舎は早期解消

藤田浩のお約束



日本共産党と市民の共同で願いが実現
4人の市議は市民と共同し、保育所や、特養ホームの増設を繰り返し市に要求。保育所の定員は400余人を増やし、特養ホームは3年後の建設に道を切り開いてきました。

安倍政権の社会保障の切り捨てが、市民を苦しめています。こんな時だからこそ、市民に寄り添う市政が必要です。日本共産党の議席を増やし、リース庁舎のムダづかいをつづける自民・公明市政を、力をあわせて変えましょう。私は、「福祉の充実」を活動のど真ん中において全力をつくします。

〔経歴〕1970年 東京都生まれ。大谷高校卒業。自動車メーカーなど勤務。2009年しんぶん赤旗小金井・国分寺・国立出張所長。党小金井くらしの相談員。

私達と一緒にがんばります
日本共産党市議団
森戸よう子 板倉 真也
関根ゆうじ 水上ひろし



日本共産党
ふじた ひろし
藤田浩
45歳

税金ムダづかいSTOP
日本共産党をのばし
市政を変えよう!
4→5議席へ

「戦争法廃止」、「野党は共同」の願い 日本共産党・藤田浩へ